

農林水産技術会議プロジェクト研究 環境変動に伴う海洋生物大発生予測・制御技術の開発

「クラゲ類の大発生予測・制御技術の開発」(STOPJELLY) 合宿プログラム

日時:平成 20 年 12 月 11 日(木)13 時より 12 日(金)12 時まで

場所:広島大学生物生産学部 附属練習船基地

(〒737-0029 広島県呉市宝町 7-4、呉駅から徒歩 10 分)

参考URL (<http://home.hiroshima-u.ac.jp/toyoshio/>)

プログラム

12 月 11 日(木)

13:00 13:10 開会(プロジェクトリーダー挨拶、合宿の趣旨説明など)

中課題 1. ミズクラゲの発生機構の解明 座長:神山孝史(水研セ・瀬戸内水研)

13:10 - 瀬戸内海、中海等でのミズクラゲ発生機構の解明 上 真一(広島大)

13:40 - 東京湾のミズクラゲ発生機構の解明 石井晴人(東京海洋大)

14:10 - 伊勢・三河湾のミズクラゲ発生機構の解明 豊川雅哉(水研セ・中央水研)

14:40-14:50 休憩

14:50 - 伊勢湾のミズクラゲ発生機構の解明、逆及的調査と魚類競合者との相互関係の解明を通して 山田 智(愛知県水試)

15:20 - 宇和海、瀬戸内海のミズクラゲ発生・集群機構の解明 武岡英隆(愛媛大)・兼田淳史(福井県立大)

15:50 - ミズクラゲ発生機構と食物連鎖構造、特に微小動物プランクトンの役割
神山孝史(水研セ・瀬戸内水研)

16:20 中課題 1 に関する総合討論
ミズクラゲの発生機構の解明に関する意見集約

16:50 17:00 休憩

中課題 2. ミズクラゲの発生予測・制御技術開発 座長:石井晴人(東京海洋大)

17:00 - ミズクラゲポリプの物理・化学的制御 石井晴人(東京海洋大)・野方靖行・
中敷憲和・坪野考樹・坂口 勇(電力中央研究所)

17:30 - ミズクラゲポリプの微生物学的制御 浜崎恒二(東京大海洋研)

18:00 - ミズクラゲの天敵による生物学的制御 上 真一(広島大)

18:30 - 魚類との競合関係の解明によるミズクラゲ発生制御 小路 淳 (広島大)

19:00 - 19:30 夕食

19:30 - 魚類との相互関係、モデリングに基づくミズクラゲ発生予測 銭谷 弘・河野
悌昌・亘 真吾 (水研セ・瀬戸内水研)

20:00 クラゲカッターの現場応用によるミズクラゲ発生制御 福田祐一 (大分県農
林水産研究センター)

20:30 環境要因をベースにしたモデリングに基づくミズクラゲ発生予測 清水 学・
広田祐一(水研セ・中央水研)・小松幸生(東京大海洋研)

20:30 21:00 中課題2に関する総合討論
ミズクラゲの発生予測・制御技術開発に関する意見集約

12月12日(金)

9:00 - 広島大学のクラゲ研究機器の紹介・実演など(例えば、DIDSON・水中カメラ
実演、胃内容物解析、天敵生物の捕食行動観察、中国沿岸でのエチ
ゼンクラゲフェリー目視調査など)

10:00 - 12:00 中間評価への対応、来年度以降の研究計画に関する議論

12:00 閉会